

ニュースレター準備号で名前の公募を大々的に呼びかけましたが、議論の末ようやく決まりました。「エクソダス (Exodus)」です。この少々ギョツとする名前は実は司祭案です。公募といいながら司祭案を採用するのは反則スレスレですが、司祭にこの力強いメッセージを、思いを込めて語られたら採用しないわけにはいきませんでした。以下司祭の説明です。

エクソダスは、旧約聖書の出エジプト記のことです。エジプトで奴隷にされていたイスラエルの民がモーセに率いられ、エジプト脱出に成功する物語です。

エクソダスは、神のみ言葉に従って、奴隷として住んでいた「居心地のいい場所」から敢えて出て行き、新たなる信仰共同体を創っていく出来事でした。福音を必要としているすべての人々に福音を宣べ伝えるため、慣れているものが与える「安定という(とりあえず今の)居心地の良さ」を乗り越えて、神に従ってつねに出て行くこと(=エクソダス)が教会の宣教です。

荒野を通っていくイスラエルの民の巡礼の旅は苦難の連続でしたが、神は彼らを約束の地まで無事に導いてくださいました。もしかすると、わたしたち3教会も今、荒野を巡礼の旅をしているのかもしれませんが。わたしたちは信じます。神は必ずご自分の約束の地にわたしたちを導いてくださることを。

★ 報告 ★

1. ニュースレター準備号でプロジェクトチームの構成と検討内容をお知らせしましたが、新たにリーダー及びサブリーダーが決まりましたので、ご紹介します。

	リーダー	サブリーダー
礼拝プロジェクト	岩崎節子	太田直人／下泉小波
宣教プロジェクト	太田直人	大石 昇／下泉小波
教務プロジェクト	藤井美佐子	佐久間達也／麻田恭一
会計プロジェクト	道須利一	大石 昇／山本秀一
財務管理プロジェクト	山本秀一	佐久間達也／麻田恭一

今後、プロジェクト内での検討を重ねていきますが、みなさんの積極的な参加がなければ約束の地など夢のまた夢です！ ぜひぜひご参加のほどを！！

2. 2月18日の大斎研修で3教会それぞれの信徒が6グループに分かれ、ディスカッションを行ったが、その内容について纏め5月中旬頃発行する予定。

3. 3月18日の大齋研修に立教学院副院長・西原廉太司祭の講演がありました。3教会が一つになるのは、それぞれが自分の賜物を持ち続けなければ意味がない、というたいへん示唆に満ちたものでした。当日出席できなかった方々には、西原先生が講演の骨子をまとめた原稿のコピーが、また、当日の音声データもあります。ご希望の方はお申し出ください。(CDは有料頒布)

★★ 4月22日のお知らせ ★★

4月22日 練馬聖ガブリエル教会での3教会合同礼拝の後、「新教会検討委員会」報告会及び「プロジェクトチーム」説明会を行います。

今までの流れの説明、各プロジェクトの働き等についての説明、また、みなさまが疑問に思っていること、不安に思っていることに対してのQ&Aも行う予定です。

出来るだけ多くの方にご参加頂き、新しい自分たちの教会設立に向け、歩みをともに出来ればと思います。あなたにも参加できるプロジェクトが必ずあるはずです。どのプロジェクトも、今はまだ目には見えない新しい教会の夢を描く作業です。

1時間程と考えておりますので、ご予約下さいますようよろしくお願いいたします。

★★★今後の新教会検討委員会のスケジュール★★★

4月21日(土) 19:00 新教会検討委員会 (場所: 練馬聖ガブリエル教会)

4月22日(日) 礼拝後 新教会検討委員会報告・プロジェクトチーム説明会
(場所: 練馬聖ガブリエル教会)

4月29日(日) オーガニスト担当者打合せ (場所: 練馬聖ガブリエル教会)

5月 1日(火) 19:00 新教会検討委員会 (場所: 池袋聖公会)

委員会が議論で行きづまった時、いつでも立ち戻るのは、教会のミッションである2つの原点です。

- ・安定的な礼拝を行い、祈りをささげること
- ・地域の人々(となり人)に仕えること